

いずみいのちの森の活動(黒鳥山公園 千本桜構想 記念植樹会)

皆さん、こんにちは。

都市デザイン部の八木です。

まだまだ寒さ厳しい日が続きますが、風邪など召されずお過ごしでしょうか。

市内でも明け方から午前中にかけて、細かい雪が舞うお天気となりました2月11日(月曜日)の建国記念の日に、黒鳥山公園にて「千本桜構想 記念植樹会」を開催しました。

この「黒鳥山公園 千本桜構想」は、いずみいのちの森事業の一環として、桜の名所としても市民の皆さまに親しまれている黒鳥山公園のさらなる魅力アップのため、桜1,000本の植樹を目標としている取り組みです。平成29年2月のキックオフイベントを皮切りに、去年も開催し、今年で3回目となりました。



今回は24組の方々から御寄付をいただき、陽光、ソメイヨシノ、関山、フユザクラ、ヤマザクラといった5種類の桜計24本の植樹を行いました。

寒い中にも関わらず、多くの参加者に集まっていただきまして、各自スコップで土を被せたり、足で地面を踏み固めたり、作業をすすめました。

その後、各組が植えた桜の前で記念写真をとって作業完了！！春に開花するのが待ち遠しいですね。

植樹作業の様子



各組毎に記念撮影



主催するいずみいのちの森実行委員会では、市内18万本の植樹をめざすとともに、この「黒鳥山公園 千本桜構想」の実現にも尽力していきますので、皆さまの植樹活動等へのさらなるご理解とご協力をいただきたく、今後ともよろしくお願いいたします。

